

第 37 期 第 2 回 理事会 議事録

日時：2026 年 5 月 23 日（土）9：00～12：00

場所：Zoom 会議

出席者（50 音順、敬称略）：浅海、石上、井上、岡原、小笠原、楠本、高畑、佐藤、清水、高橋、田原、西、橋元、樋上、深井、本田、増田、松尾、守田、山下、山瀧

特別参加：中谷淳子 先生

欠席：荒木、池上、倉岡

1. 会長挨拶（西）

早いもので第 37 期が始まりおよそ半年が経過しました。新年度になり中谷淳子先生に大学を代表して理事会にご参加いただけることになりました。よろしくお願いいたします。また、大学は大きく組織体制に変化があったので、新しく着任された方を中心にご挨拶差し上げた。産推研についてご存知でない方もおられるので、直接お会いして交流する機会をつくることも大事だと感じました。本日も闊達な議論をお願いします。

2. 大学近況（中谷 淳子 先生）

[令和 8 年度からの新体制] 敬称略

学長 堀江正知

副学長 酒井昭典（大学病院長）

副学長 久岡正典（教育研究担当）

副学長 平田敬治（若松病院長）

大学院医学研究科長 久岡正典

産業生態科学研究所長 上野晋

医学部長 齋藤光正

産業保健学部長 園本格士朗

学生部長

森本景之

教育研究支援施設長 図書館長

青木隆敏

国際センター長

中田光紀

ストレス関連疾患予防センター長

上野晋

[教育]

● 第 4 次中期計画の主な数値目標

1. 国家試験合格率

医師国家試験)

目標：全国上位 4 分の 1 以内または合格率 95 %以上

令和 8 年 本学 94.1%（全国 31 位/ 82 大学）全国 91.6 %

令和 2-8 年（7 年平均） 96.6 %、全国 6 位、私立 5 位、九州地区 1 位

保健師国家試験)

目標：全国合格率平均 5 ポイント上回る

令和 8 年 本学 94.4 %、全国平均 89.9 %

2. 入学者選抜試験志願倍率

①医学部

目標：20.0 倍（令和 9 年度目標は 23.0 倍）

令和 8 年度入学者 20.5 倍（実績）

②産業保健学部看護学科

目標：4.0 倍

令和 8 年度入学者 3.9 倍（実績）

③産業保健学部産業衛生学科

目標：3.6 倍（令和 9 年度目標は 4.0 倍）

令和 8 年度入学者 2.4 倍（実績）

3. 大学院入学定員充足率

目標：65.0 %

令和 7 年度 81.0 %

4. 進級率

①医学部

目標：1～3 年次 90 %以上、4、5 年次 95 %以上

令和 7 年度 1～3 年次 95.4 %、4、5 年次 100 %

②産業保健学部

目標：1～3 年次 95 %以上

令和 7 年度 1～3 年次 97.5 %

5. 医学部共用試験合格率

目標：95 %以上

令和 7 年度 OSCE 100 %、CBT 100 %

6. 人材輩出

①常勤の産業医輩出数

目標：420 名以上/6 か年

令和 7 年度 82 人

②産業保健関連職場就職者数

目標：460 名以上/6 か年

令和 7 年度 76 人

[研究]

● 第 4 次中期計画の主な数値目標

1. 労災疾病臨床研究事業及び厚生労働科学研究採択、産業医学に関する社会実践事業

目標：15 件

令和 7 年度 17 件

2. 各組織の研究者と共同で実施する産業医学関連新規研究数

目標：40 件/6 か年

令和7年度 26件

3. 産業医学関連の専門誌等執筆及び論文投稿数

目標：120件以上/年

令和7年度集計中（令和6年度128件）

[病院運営]

診療実績や売上げは概ね順調

光熱費、材料費、人件費の高騰で利益率は低迷

[社会貢献]

➤ 国際交流

2024年3月にILOと交流協定を締結

2024年12月にPadova大学と交流協定を締結

2025年4月1日時点で31機関と国際交流協定を締結

産業生態科学研究所はWHO指定協力機関の認定更新

（1988年から4年ごとに更新、2024年から10期目）

2026年 コロンビアのパジェ大学とMOUを締結

[業務運営]

➤ 退職教授（令和8年3月31日）

精神医学 吉村玲児

第2外科学 田中文啓

産業保健経営学 森晃爾

健康開発科学 大和浩

呼吸病態学 森本泰夫

➤ 新任教授

精神医学 池ノ内篤子

第2外科学 浦本秀隆

産業保健経営学 永田智久

呼吸病態学 西田千夏

健康開発科学 選考中

3. 理事活動報告

1) 会長活動報告

● 2026年1月24日～2026年5月22日まで

2月2日 医学部5年生への講演（産業生態科学研究所快適環境部門説明会）

2月8日 職場巡視ストラテジー最終編集会議

2月28日 産業保健学部研修会（福岡）来賓挨拶

3月22日 上田陽一学長退任記念祝賀会

3月27日 学長退任記念植樹（同窓会行事）

3月31日 開学50周年記念事業委員会メール審議

3月3日 卒業式祝電

4月3日 入学式祝電

- 4月11日 評議員会
- 4月14日 厚生労働省 産業医科大学関係者の集い
- 4月18日 新任学長・教授のお祝い（堀江学長、永田先生）
- 4月27日 産業医大訪問（年度初めの挨拶回り）
- Zasso（雑談相談の会）を毎月開催
- 医学部同窓会関係（医学部同窓会副会長）：助成金審査、同窓会評議員会対応

1-2) 審議事項

- 特別会員として森本景之先生（医学部第2解剖学教授）、立石和子先生（産業保健学部基礎看護学教授）、岡田亮先生（産業保健学部人間情報科学准教授）を推薦する。
- 理事の賛成対数により、3名の先生の特別会員が認められた。

2) 総務（佐藤、松尾）

- 会員管理
2026年4月10日時点の会員総数は945人となっている。
- 会則管理
施行細則23の新設を提案する。
- 評議会企画運営
第6回評議員会議を4月11日17:30～18:50（オンライン）で開催し、52名の理事・評議員が参加した。会長挨拶に続き、各担当理事報告、全国大会報告と次回案内、ディスカッションを行った。グループディスカッションでは第4回あり方検討会に向けて会の次の10年の目的・キーワードについて話し合った。90個の意見が上がり、要約されたキーワードは「教科書にはない学び」であった。

2-2) 審議事項

- 「産業医学推進研究会のあり方に関する検討委員会」に関する施行細則23の新設を提案する。新設の必要性、内容案が説明された。
- 理事の賛成多数により、施行細則23の新設とその内容が承認された。

3) 会計（守田、本田）

- 年会費納入状況（2026年10月～2026年5月20日時点）
年会費納入額計 2,577,000円
予算 2,224,800円
- 地方会活動助成金
従来は各地方会へ一律25万円を助成している。
九州地方会より要請があり30万円を追加した。
九州地方会は地方会研究会の開催回数が多いことなどが要因である。今回の追加助成を行い、今後は収支改善に取り組む。
- 3期以上未納者（自動退会条件該当者）の確認・連絡と退会処理について
55名の該当者リストを理事会内に共有し、地方会長を中心に該当者への連絡・意向確認に協

力いただいた。33名が未納分を完納いただいた。10名が退会意向を示され、12名が未納状態であり、最終的に22名について退会処理を行う予定である。

4) 広報（深井、荒木、山下、山瀧）

[方法理事補佐の紹介]

- 五十嵐侑（医27期卒）
- 荒川梨津子（医28期卒）
- 岡本美紅（看22期卒）
- 近藤昌登（環マネ5期卒）

[報告内容]

- 産推研/メンバーシステム HP について
 - 産推研 HP は鈴木さんに委託している。
 - サーバをお名前.comの有償サーバで運用している。
 - 会員限定情報はメンバーシステム HP を利用している。
- 産推研 ML の運用 について
 - 909人、1118件に配信している（2026年5月時点）。
 - 配信漏れ・遅れが発生している。（メールアドレスの複数登録を奨励）
- メルマガ発行
 - 年4回、地方会予定などを掲載している。
 - メンバーシステムからの不達が44人ある。
- 産推研紹介動画作成（※限定公開のため、このファイルではURLを省略。URLは2025年6月11日投稿の産推研 ML [SSK:007707]に記載。）
- 評議員
 - 評議員 ML 登録更新
- 会議、打ち合わせ
- 産推研の認知向上
 - 産業医科大学校歌について会員に周知した

[今後の活動予定]

- 産推研の認知向上
 - 学生・卒業生の認知と参加の促進
 - 産業医科大学学生諸君に贈る歌の周知
 - 産推研紹介動画の更新と活用
 - 学生向け資料更新（医学部現場実習）
- メルマガを年4回配信
 - 2026年第1号（3月配信）、臨時号（5月配信検討）、第2号（7月予定）
- 産推研 HP と媒体の活用
 - 新サーバの機能活用

5) 研修・教育（増田、楠本、樋上）

第 37 期活動

- OHAS-Neo 2026 (5 月 16 日開催)
- 理事会主催研修会 (準備・検討中)
- 今後の活動方針・予定
 - 年 1 回程度、各地方会とは別に研修会等を開催
 - OHAS-Neo 開催 (学術担当理事と連携) : 次回 2026 年 12 頃

6) 学術 (池上、井上、石上)

- 業務内容と活動報告
 - 研修・教育担当理事とともに OHAS-Neo 2026 を開催した
 - 産業医学推進研究会の学術面からのサポート : 0 件
 - 産業医学推進研究会が主体として実施する研究への支援 : 0 件
 - 会員向け調査の内容の確認 : 1 件
 - ◇ 植月先生の研究「産業保健における社会的処方 (Social Prescribing) の認識と支援実践に関する混同研究」のサポート
 - 産業医科大学と産業医学推進研究会の学術面での連携の窓口 : 1 件
 - ◇ 河村先生の「国際交流会 外国人労働者の産業保健について」のサポート

7) IT (清水、橋元、倉岡)

- 報告事項なし

8) 監事 (田原)

- 4 月 22 日に 第 36 期一般会計収支について会計監査を実施した。
- 誤りや問題がないことを確認した。

4. 地方会報告

1) 第 37 回全国大会の実施報告 (西浦)

- 収入 : 4,191,865 円、支出 : 3,186,281 円
余剰金を関東地方会口座へ送金済

2) 東海 (高畑)

[活動報告]

- 東海地方会第 33 回研究会

日程 : 2026 年 2 月 28 日 (土) 14:00 ~ 17:10

開催方法 : 現地 (JR 静岡駅ビル パルシェ貸会議室 第 1 会議室) & オンライン開催

プログラム :

<特別講演>

内野文吾先生 (ヤマハ発動機 医 14 期卒) 「地方製造業における産業医経験と課題」

秋山ひろみ先生 (日本キャリア 医 12 期卒) 「産業保健職の三方よし (自分よし、社員よし、組織よし) ~メンタルヘルスへの取り組みから~」

参加者：30名（会場20名、オンライン10名）

[今後の予定]

- 第38回全国大会の開催予定

日程：2026年10月24日（土）11時開場・13時開会予定

会場：ウインクあいち5階小ホール（名古屋駅桜通口から徒歩5分）

菅沼直樹先生（刈谷病院）：アルコール依存症講演、ワーク

後藤英之先生（佐賀県産業医学協会）：動機づけ支援講演、ワーク

[会計報告]

- 東海地方会会計報告があった。

3) 近畿（高橋）

[活動予定]

- 近畿地方会第54回研究会

日程：2026年7月11日（日）15:00～17:00 予定

開催方法：現地開催のみ（AP MEETING SPACE AP 大阪駅前 ROOM A 地下1階）

テーマ：頭痛ケア「産業医・保健師のスキル向上を目指した頭痛ケア教育プログラム」

講師：京都府立医科大学 脳神経内科 石井亮太郎先生 他

参加費：無料

懇親会：開催予定

申込期限：2026年5月31日（日）

4) 九州（浅海）

[活動報告]

- 九州地方会第58回研究会（2026年2月7日）

産業衛生学会九州地方会医部会共催・九州産衛技術部会後援

「熱中症アップデート！」

齋藤宏之先生（労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター）

「全国初！嗅覚・味覚センターの開設と産業医学における意義」

柴田美雅先生（産業医科大学病院嗅覚・味覚センター）

ハイブリッド開催（現地：博多）に97名が参加（現地20名、オンライン77名）

- 後援：2026年3月 第37回九州アルコール関連問題学会

メインテーマ「Action! SBIRTS」

日時：3月13～14日

場所：北九州国際会議場

[活動予定]

- 九州地方会第59回研究会（8～9月）

テーマ：「初めての学会発表（仮）」

実践者の経験共有+池上先生の講義・解説

- 九州地方会第60回研究会は計画中

5) 関東（小笠原）動画にて報告

[事務局新任者の紹介]

野口祐輔さん（医 31 期卒）

[活動報告]

● 関東地方会第 88 回研究会

日程：2026 年 2 月 21 日（土）14：00～17：00 ハイブリット開催

テーマ：一般健康診断項目の改訂に関する検討会を俯瞰して思うこと
～産業医大に未来を託して～

講師：立道昌幸先生（東海大学医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学：医 4 期）

参加者：66 名（現地 29 名、オンライン 37 名）

● 後援：J-ECOH study 第 142 回検討会（2026 年 3 月 7 日）

[活動予定]

● 関東地方会第 89 回研究会

日程：2026 年 8 月予定（仮題：エイジフレンドリー）

[会計報告]

● 関東地方会会計報告があった。

5. 医学部同窓会、櫛風会

● 医学部同窓会

新任の教授と学長の座談会を開催し、会報誌に掲載予定である。

医学部同窓会は会員名簿を所有しており、利用目的や管理責任が明確であれば名簿を共有可能である。

● 櫛風会

会報誌に産推研に関する内容を掲載することに基本的には反対は無かった。

掲載内容案を出してもらえば、それを確認し、掲載に向けて進めることができる。

6. 今後の日程

● 理事会

2026 年 9 月 26 日（土） 9：00～12：00（オンライン）

● 評議員会

同 4 月 11 日（土） 17：15～19：00（オンライン）

● 総会

同 10 月 24 日（土） PM（第 38 回全国大会の前）

以上